

第79回北海道高等学校卓球選手権大会兼第95回全国高等学校卓球選手権大会北海道予選会 開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟 北海道教育委員会 北海道卓球連盟
後援 岩見沢市 岩見沢市教育委員会
主管 北海道高等学校体育連盟卓球専門部 北海道高等学校体育連盟空知支部卓球専門部 岩見沢卓球連盟
当番校 北海道岩見沢農業高等学校 岩見沢市並木町1-5
TEL(0126)22-0130 FAX(0126)22-5362

1 期 日 令和8年6月16日(火) 11:00 公式練習開始
16:00 開会式
6月17日(水) 9:20 試合開始
6月18日(木) 9:20 試合開始
6月19日(金) 9:20 試合開始
13:00 表彰式・閉会式

2 会 場 全 日 岩見沢市総合体育館 岩見沢市北3条西12丁目2-16 TEL(0126)25-5210
17日女子のみ 岩見沢市スポーツセンター 岩見沢市総合公園40 TEL(0126)22-6240

3 種 目 男女学校対抗・男女ダブルス・男女シングルス

4 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。ただし、合意による促進ルールの項は適用しない。
使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック球:40mmホワイトのうち、日本卓球株式会社
(3スタープレミアム)・株式会社VICTAS(VP40+3スター)・株式会社タマス(バタフライスリー
スターボールR40+)とする。

5 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、全道大会参加の資格を得たもの(全道高校体育大会基準による)。
- (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意思のある者。
- (4) 年齢は2007年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

(7) 参加資格の特例

ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)~(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

[大会参加資格の別途に定める規程]

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 北海道高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認められない。

ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められ、全道大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会参加料は、エントリー選手1名2,500円とする。

(8) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(9) その他については、全国大会の要項に準ずる。

6 引率責任者および監督

ア 引率責任者は、当該校の教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

イ 監督は校長が認めた教職員とする。引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。

7 チーム編成

学校対抗は、選手4～8名、補欠2名とする。なお、監督は当該校の教職員（登録は3名以内）とし、当該校長の認めた外部コーチ1名も登録することができる。

8 競技方法

- (1) 学校対抗・個人戦ともにトーナメント方式により優勝を決定する。
- (2) 学校対抗は3番にダブルスをおく1複4単編成で、3点先取法により勝敗を決定する。なお、1・2番のシングルスに出場した者同士でダブルスは組めない。

9 参加申込

(1) 申込方法

参加申込用紙を北海道岩見沢農業高等学校ホームページ（<https://www.iwamizawanougyou.hokkaido-c.ed.jp/>）よりダウンロードし、必要事項を入力後に印刷し、学校長認印の上、送付するとともに、電子メールにて下のアドレスへ添付ファイルとして送信すること。

- (2) 送付場所 〒068-0818 岩見沢市並木町1-5 北海道岩見沢農業高等学校 内
第79回 北海道高等学校卓球選手権大会当番校事務局 平野憲之 宛
電子メール返信先 n-hirano@hokkaido-c.ed.jp

- (3) 申込期日 **5月29日（金）** 必着のこと。（厳守） ※電話による申込は一切認めない。

10 参加料 選手（補欠を含む）1名につき2,500円は次の口座に振り込むこと。

（振込先） 岩見沢農業協同組合 本所 普通 1675605
（名義） 北海道岩見沢農業高等学校当番校会計 近江 勉
（ホッカイドウイワミザワリノギョウコウトウカゴッコウトウハシヨウカクイイサツム）

※振込時、自校の名前に北海道をつけないでお振込ください。（例 ~~ホッカイドウイワミザワリノギョウコウトウカゴッコ~~）

11 宿泊

別紙宿泊申込用紙による。

取扱業者 東武トップツアーズ株式会社 札幌支店「高校卓球全道大会」係
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目3 パークイースト札幌7階 担当 蝦名 克昭
TEL：050-9001-6580 FAX：011-222-4357
ホームページ <http://www.tobutoptours.co.jp/>

12 表彰等

- (1) 表彰 学校対抗・個人戦ともに1位、2位、3位、3位とする。学校対抗および個人戦の表彰は大会最終日（6/16）の閉会式に行う。学校対抗優勝チームから殊勲賞を、2位チームから敢闘賞を選出し表彰する。
- (2) 全国大会出場資格 学校対抗 男子1校 女子1校
- (2) 全国大会出場資格 ダブルス 男子3組 女子3組
- (2) 全国大会出場資格 シングルス 男子5名 女子5名

13 諸会議

- (1) 個人戦組合せ抽選会 6月1日（月）13:00～18:00、2日（火）9:00～13:00
会場 北海道岩見沢農業高等学校 1階 会議室 岩見沢市並木町1-5
※なお、組合せ抽選の結果は後日、北海道岩見沢農業高等学校ホームページ上に掲載いたします。
ホームページアドレス <https://www.iwamizawanougyou.hokkaido-c.ed.jp/>

- (2) 専門部会 6月16日（火）12:30～ 会場 岩見沢市総合体育館 2階 指導員室
- (3) 監督会議 6月16日（火）15:00～ 会場 岩見沢市総合体育館 2階 武道場1・2

14 連絡事項

(1) 出場条件

	函館	室蘭	小樽	札幌	空知	旭川	名寄	十勝	ホッパ	釧根
男子学校対抗（チーム数）	2	2	2	8	3	3	1	2	2	2
女子学校対抗（チーム数）	2	3	1	6	2	3	1	2	2	2
男子ダブルス	6	6	3	16	6	6	3	6	6	6
女子ダブルス	6	7	4	16	4	6	3	6	6	6
男子シングルス	8	8	5	24	8	8	5	8	8	8
女子シングルス	8	8	5	24	5	8	4	8	6	8

(2) 服装規定

ア 服装規定は現行の日卓ルールによる。

イ 上着には縦20cm、横25cmの白布に選手名、下半分に学校名を明記したゼッケンをつけること。日卓のゼッケンの使用も可とする。

(3) 学校対抗・個人戦のベンチについて

ア 学校対抗・個人戦でベンチに入る監督・外部コーチは必ず役職者章をつけること。役職者章は全国大会（高校総体・選抜大会）でも使用し、また、選抜全道大会でも使用するので、なくさず保管すること。

イ 学校対抗は、監督・外部コーチのどちらか1名に限る。

ウ 個人戦は、監督・外部コーチまたは登録選手1名に限る。ただし、登録選手がベンチに入る場合は、必ずゼッケンをつけること。

エ 外部コーチの登録申請をしようとする学校は、別紙「外部コーチ登録申請書」に記載のある留意事項を確認の上、参加申込をすること。